

建設業社長ら 経営戦略学ぶ

金沢でセミナー

畠&スターシップ税理士法人の「V字回復、生き残りセミナー」(本社後援)は15日、金沢市の県建設総合センターで開かれ、建設会社社長ら約50人が経営戦略に理解を深めた。

畠経営グループの畠善昭代表は「建設業の生き残り戦略を探る」と題した基調講演で「若い人が建設業を魅力ある仕事だと思えなければならぬ」と話した。SPLENDID 21(大阪市)の山本純子社長が記念講演した。